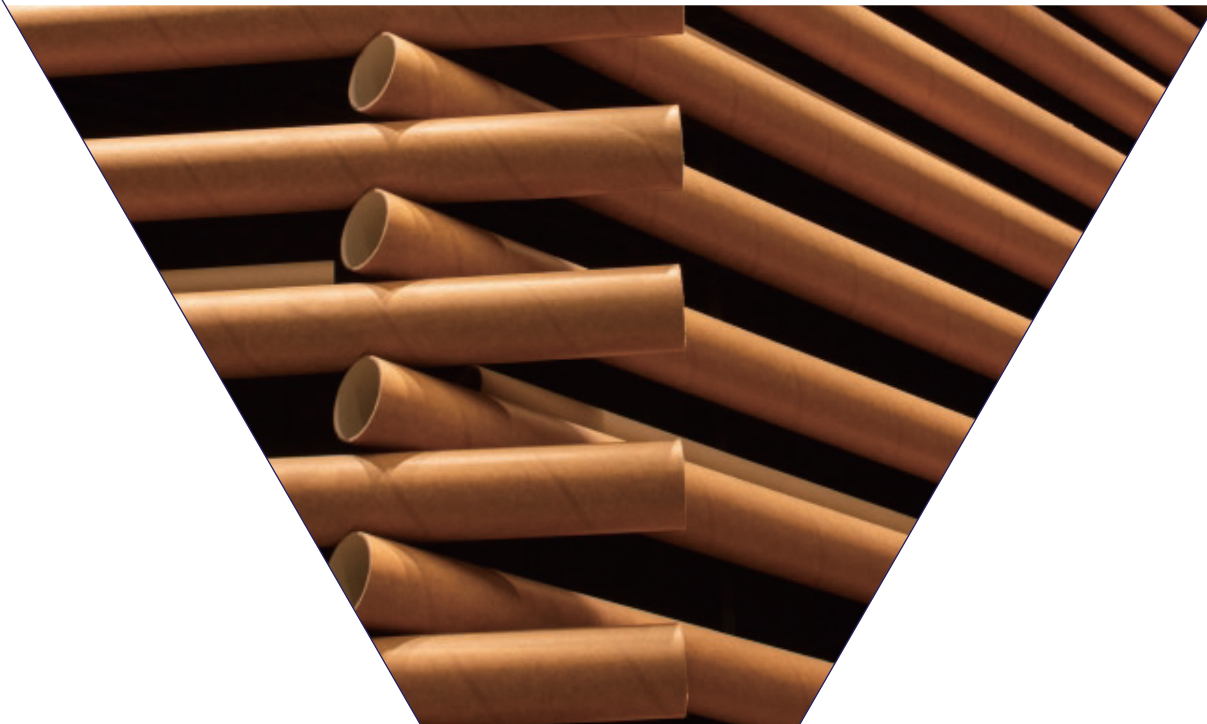


本社が移転をする中で解体やリサイクルのしやすさ、軽量性や加工性を配慮し、1階受付ロビーに紙管再生材を活用したデザインを行った。

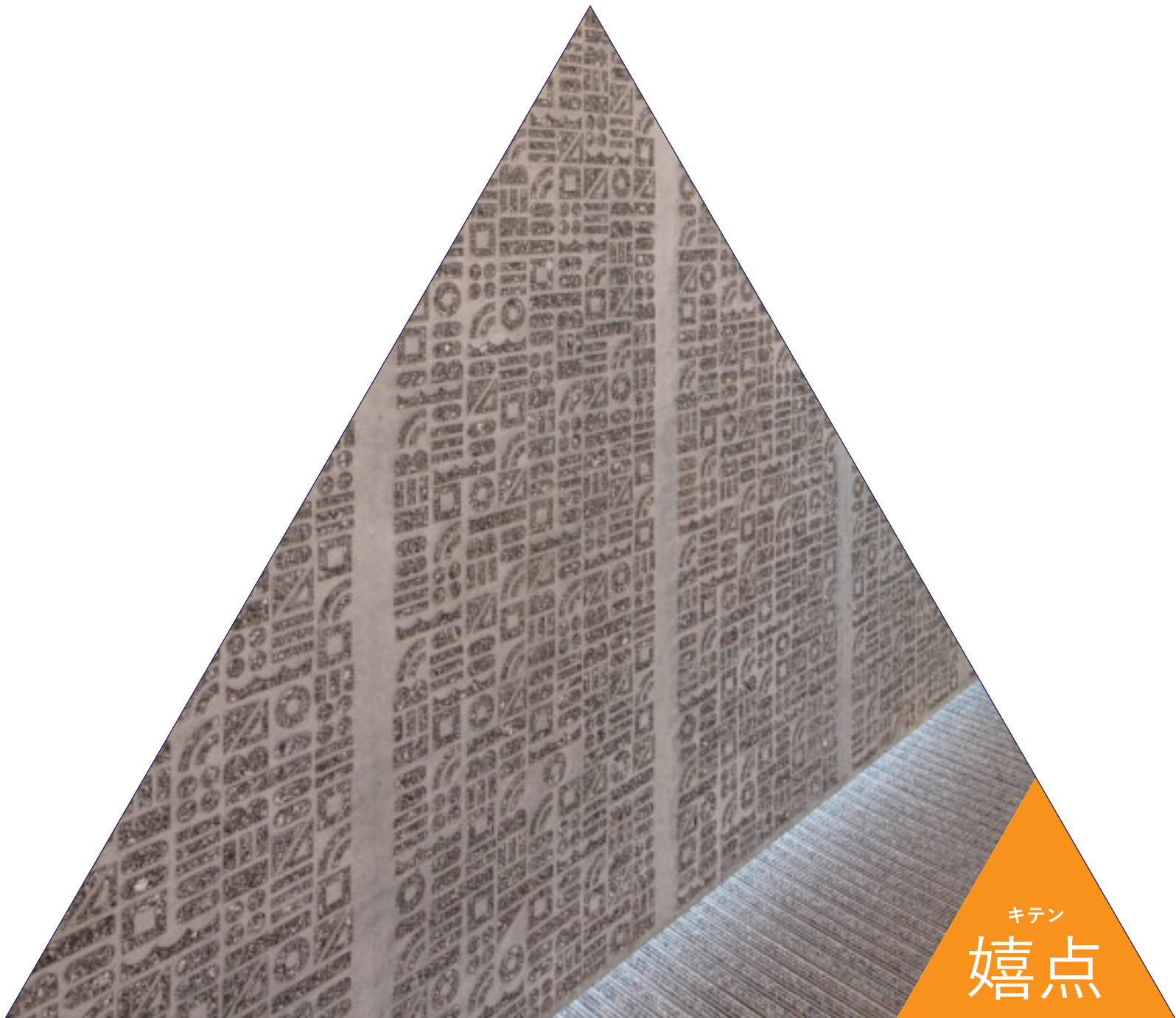


キテン
起転

キテン
己唸

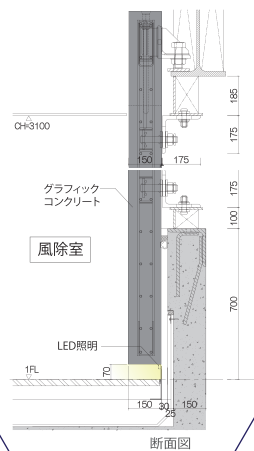
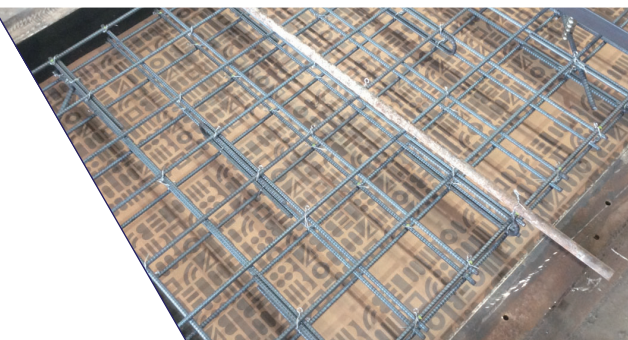
外壁にはアーキテクチュラルコンクリートを用いた。多様な調合を何度も試行し、こだわりの粗骨材、細骨材、ホワイトセメントを組み合わせ、素材そのものの表情を活かした研ぎ出し仕上げとした。





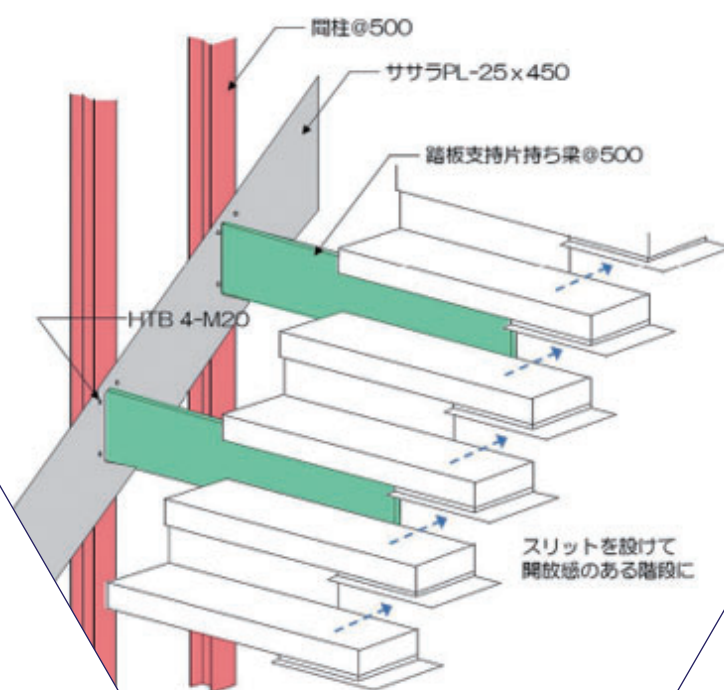
キテン
嬉点

エントランスに用いたグラフィック
コンクリートは、遅延硬化剤を印刷した
特殊なシートと「洗い出し」の技術を用いて、多様性が表現された戸田建設の
新ロゴをモチーフとしたデザインとした。

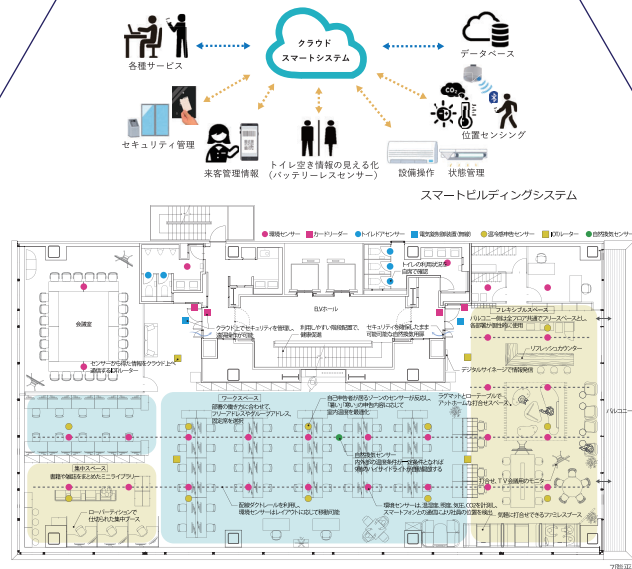




意匠設計者の要望「浮遊感のある階段」
壁内部に設けた間柱からの片持ち梁に階段を支持



キテン 基点



建屋内各所に配置された各種制御を一元的にネットワーク接続することで、ビル全体のIoT化を実現した。ビル内の設備、環境データはクラウド上のデータベースに収集できるようにした。